

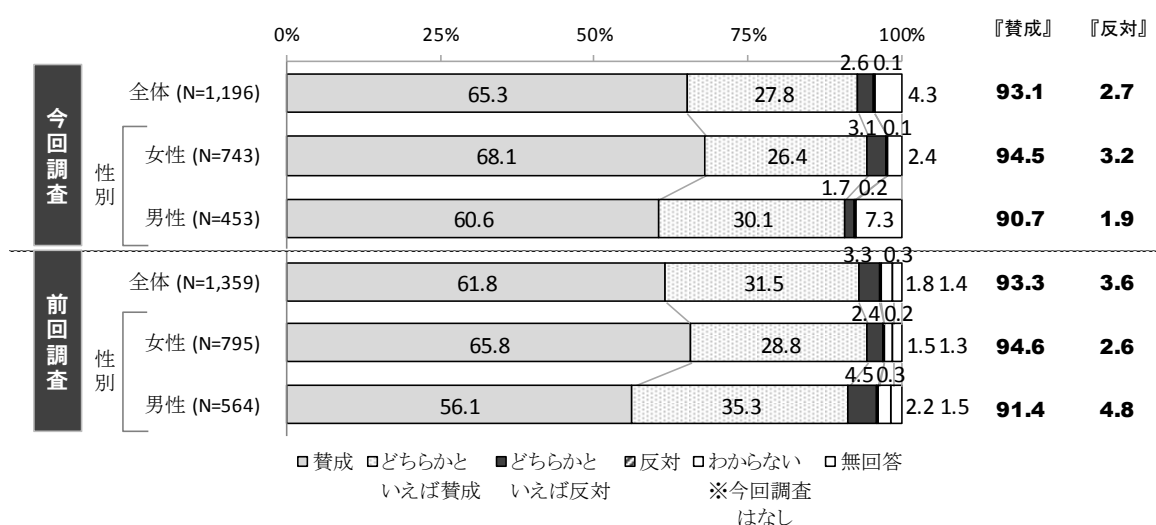
第2章 子育て、教育について

1. 子育てについての考え方

問4. あなたは、子どもの育て方についてどのような考え方をお持ちですか。次の(ア)、(イ)のそれぞれについて、あなたの考えに近いものを1つずつ選び番号に○印をつけてください。※現在子育て中でない方も、お答えください。

【女の子】(ア) 仕事をもち、経済的に自立できるように育てる

図 【女の子】仕事をもち、経済的に自立できるように育てる[全体、性別](前回調査比較)



女の子の場合「仕事をもち、経済的に自立できるように育てる」という考え方については、全体では、「賛成」が65.3%、「どちらかといえば賛成」が27.8%とこれらをあわせた『賛成』が93.1%と9割を超えている。次世代においては、女性も仕事をもつことが当然であると認識されている。「反対」(0.1%)と「どちらかといえば反対」(2.6%)をあわせた『反対』は2.7%とわずかである。

性別にみると、無条件の「賛成」は女性が68.1%と男性(60.6%)より7.5ポイント高く、「どちらかといえば賛成」という多少留保つきの賛成は、男性が30.1%と女性(26.4%)よりも3.7ポイント高く、女性の方がより積極的に賛成していることがわかる。

前回調査と比較すると、男女とも『賛成』の割合にあまり変化はないが、「賛成」の割合は男性で4.5ポイント増加し、「どちらかといえば賛成」が5.2ポイント減少している。男性において前回調査よりも女の子の経済的自立を積極的に支持する人が増えている。

年齢別にみると、女性は年齢が低くなるほど「賛成」の割合が高くなり、20歳代では72.3%と高くなっている。一方、男性は20歳代、30歳代で無回答が多く、年齢の低い層では女の子の育て方への関心はやや低い。

性別役割分担意識別にみると、男女とも固定的性別役割分担に同感する人ほど「賛成」の割合が低くなり、女性の同感する人では「どちらかといえば反対」が22.0%と2割を超えている。

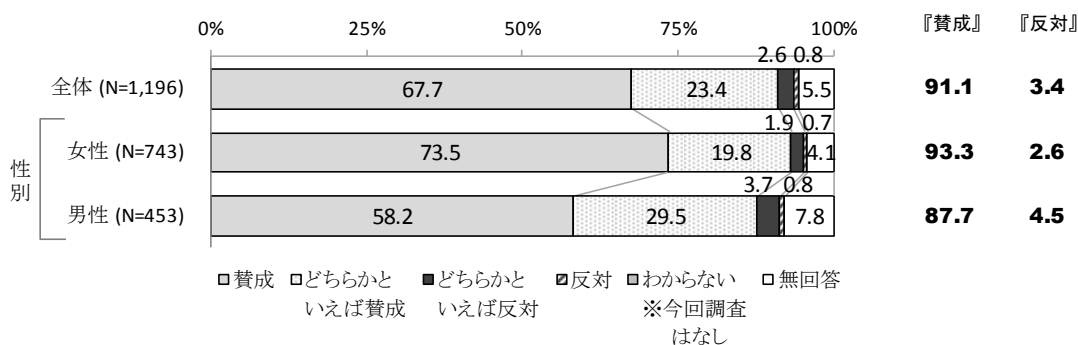
表 【女の子】仕事をもち、経済的に自立できるように育てる[全体、年齢別、性別役割分担意識別]

(%)

		合 計	賛 成	い ど ち ら か と 賛 成	い ど ち ら か と 反 対	反 対	無 回 答
全 体		1,196 100.0	780 65.3	332 27.8	31 2.6	1 0.1	51 4.3
年 齢 別	女性:20歳代	61	72.3	23.7	3.1	0.8	-
	女性:30歳代	99	72.2	24.4	1.0	-	2.4
	女性:40歳代	140	71.0	24.8	3.4	-	0.7
	女性:50歳代	133	69.3	25.3	2.5	-	2.9
	女性:60歳代	184	68.1	24.1	4.2	-	3.7
	女性:70歳以上	124	59.0	34.4	3.5	-	3.1
	男性:20歳代	30	58.1	28.9	-	-	13.0
	男性:30歳代	54	61.6	25.0	0.9	-	12.5
	男性:40歳代	77	61.5	31.7	2.5	0.6	3.7
	男性:50歳代	93	63.4	27.3	2.1	0.5	6.7
	男性:60歳代	125	64.2	26.9	2.7	-	6.1
	男性:70歳以上	71	50.3	41.5	-	-	8.2
無回答		5	40.0	60.0	-	-	-
分 担 意 識 別	女性:同感する	24	45.9	30.1	22.0	2.0	-
	女性:ある程度同感する	286	60.8	34.0	3.9	-	1.3
	女性:あまり同感しない	237	68.4	28.6	2.2	-	0.8
	女性:同感しない	164	86.0	11.4	0.3	-	2.3
	男性:同感する	28	48.4	25.8	6.8	1.7	17.2
	男性:ある程度同感する	171	52.0	38.1	3.4	0.3	6.2
	男性:あまり同感しない	141	65.5	30.7	-	-	3.8
	男性:同感しない	96	75.9	18.1	-	-	6.0
	無回答		49	50.6	16.8	2.0	-

【女の子】(イ) 炊事、掃除、洗濯など生活していくために必要な技術を身につけるように育てる

図 【女の子】炊事、掃除、洗濯など生活していくために必要な技術を身につけるように育てる[全体、性別]



女の子の場合「炊事、掃除、洗濯など生活していくために必要な技術を身につけるように育てる」は「賛成」が67.7%、「どちらかといえば賛成」が23.4%と『賛成』が91.1%と9割を超えており、経済的自立と同様に9割を超えているが、無条件の「賛成」は生活自立の方がやや高い。

性別にみると、経済的自立と同様に無条件の「賛成」は女性が73.5%と男性(58.2%)より15.3ポイント高く、「どちらかといえば賛成」という多少留保つきの賛成は、男性が29.5%と女性(19.8%)よりも9.7ポイント高く、女性の方がより積極的に賛成している。また、女性の「賛成」の割合は経済的自立よりも5.4ポイント高く、女の子が生活技術を身につけることにより強く賛成している。

年齢別にみると、男女とも年齢が低い層で「賛成」の割合が高い傾向にあり、特に女性の20歳

代で 85.0%、30 歳代と 40 歳代でも約 8 割と高率である。「どちらかといえば賛成」は男女とも年齢が高い層で割合が高く、男性の 60 歳代で 35.8%となっている。

性別役割分担意識別にみると、男女とも同感する、同感にしないにかかわらず「賛成」の割合に差はあまりみられない。女の子の経済的自立では明確な差があったことと比べると、性別役割分担意識にかかわらず女の子の生活自立を支持する人は多い。

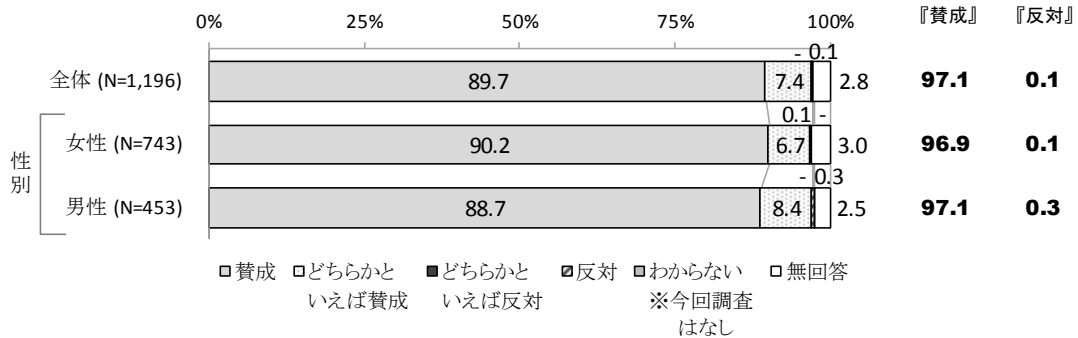
表 【女の子】炊事、掃除、洗濯など生活していくために必要な技術を身につけるように育てる
[全体、年齢別、性別役割分担意識別]

(%)

		合 計	賛 成	いど えち ばら 賛か 成と	いど えち ばら 反か 対と	反 対	無 回 答
全 体		1,196 100.0	809 67.7	280 23.4	31 2.6	9 0.8	66 5.5
年 齢 別	女性:20歳代	61	85.0	15.0	-	-	-
	女性:30歳代	99	79.5	13.1	3.4	-	3.9
	女性:40歳代	140	80.7	18.6	-	-	0.7
	女性:50歳代	133	73.1	19.3	1.5	2.2	4.0
	女性:60歳代	184	69.6	22.2	3.1	-	5.0
	女性:70歳以上	124	62.0	25.9	1.6	1.2	9.3
	男性:20歳代	30	69.3	11.2	4.8	-	14.6
	男性:30歳代	54	65.1	18.8	0.9	2.7	12.5
	男性:40歳代	77	62.2	29.8	2.5	-	5.5
	男性:50歳代	93	63.3	31.0	-	0.5	5.2
	男性:60歳代	125	47.7	35.8	6.1	1.5	8.8
	男性:70歳以上	71	57.2	31.3	6.1	-	5.5
無回答		5	20.0	20.0	40.0	20.0	-
分 担 意 識 別	女性:同感する	24	75.8	20.0	4.2	-	-
	女性:ある程度同感する	286	74.4	20.9	1.5	-	3.2
	女性:あまり同感しない	237	73.6	21.3	2.2	0.6	2.2
	女性:同感しない	164	75.7	15.5	2.0	2.4	4.4
	男性:同感する	28	65.6	20.6	-	-	13.7
	男性:ある程度同感する	171	55.6	34.5	2.8	0.8	6.2
	男性:あまり同感しない	141	55.6	33.1	5.1	0.3	5.8
	男性:同感しない	96	67.8	20.6	3.5	2.0	6.0
	無回答		49	46.6	17.8	3.0	-

【男の子】(ア) 仕事もち、経済的に自立できるように育てる

図 【男の子】仕事もち、経済的に自立できるように育てる[全体、性別] (前回調査比較)



男の子の場合「仕事もち、経済的に自立できるように育てる」という考え方については、全体では、「賛成」が89.7%、「どちらかといえば賛成」が7.4%と圧倒的に無条件の「賛成」の割合が高くなっている。女の子の場合の「賛成」より24.4ポイント高く、男の子は女の子より仕事をもつことが当然であると認識されているようだ。『反対』は0.1%とわずかである。

性別にみると、無条件の「賛成」は女性が90.2%、男性が88.7%と女性の方がやや高く、「どちらかといえば賛成」という多少留保つきの賛成は男性が8.4%、女性が6.7%と男性の方がやや高くなっており、女性の方がより積極的に賛成している。

年齢別にみると、女性の40歳代と50歳代、男性の50歳代で「賛成」が9割を超えており、中年層で男の子の経済的自立を支持する人が多い。

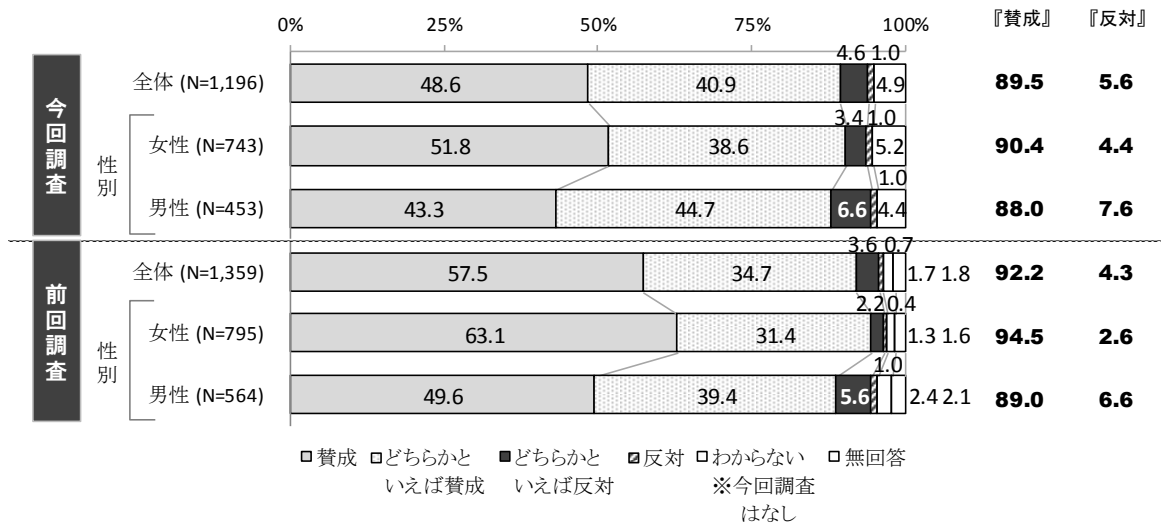
性別役割分担意識別にみると、男女とも同感する、同感にしないにかかわらず「賛成」の割合に女の子の場合ほど差はあまりみられない。

表 【男の子】仕事もち、経済的に自立できるように育てる
[全体、年齢別、性別役割分担意識別] (前回調査比較)

		合	賛	いど	いど	反	無
		計	成	ど	ど	対	回
				え	え		答
				ち	ち		
				ら	ら		
				ば	ば		
				ら	ら		
				か	か		
				と	と		
				成	成		
全体		1,196	1,072	88	0	1	34
		100.0	89.7	7.4	-	0.1	2.8
年齢別	女性:20歳代	61	86.5	8.7	-	-	4.8
	女性:30歳代	99	88.8	4.4	-	-	6.8
	女性:40歳代	140	94.1	4.5	-	-	1.4
	女性:50歳代	133	93.1	4.7	-	-	2.2
	女性:60歳代	184	88.3	8.9	0.3	-	2.6
	女性:70歳以上	124	88.3	9.3	-	-	2.3
	男性:20歳代	30	88.7	11.3	-	-	-
	男性:30歳代	54	83.9	9.8	-	2.7	3.5
	男性:40歳代	77	87.0	9.9	-	-	3.1
	男性:50歳代	93	94.3	4.1	-	-	1.6
	男性:60歳代	125	87.7	8.8	-	-	3.4
男性:70歳以上	71	88.5	9.5	-	-	2.0	
	無回答	5	100.0	-	-	-	-
性別役割分担意識別	女性:同感する	24	94.0	6.0	-	-	-
	女性:ある程度同感する	286	90.2	5.7	-	-	4.0
	女性:あまり同感しない	237	90.3	9.1	0.2	-	0.4
	女性:同感しない	164	91.8	6.4	-	-	1.8
	男性:同感する	28	86.3	12.1	-	-	1.7
	男性:ある程度同感する	171	91.2	7.6	-	-	1.1
	男性:あまり同感しない	141	88.1	11.9	-	-	-
	男性:同感しない	96	91.5	4.5	-	1.5	2.5
		無回答	49	71.4	1.0	-	-

【男の子】(イ)炊事、掃除、洗濯など生活していくために必要な技術を身につけるように育てる

図 【男の子】炊事、掃除、洗濯など生活していくために必要な技術を身につけるように育てる
[全体、性別](前回調査比較)



男の子の場合「炊事、掃除、洗濯など生活していくために必要な技術を身につけるように育てる」という考え方については、全体では、「賛成」(48.6%)と「どちらかといえば賛成」(40.9%)をあわせた『賛成』が89.5%と約9割となっている。「反対」(1.0%)と「どちらかといえば反対」(4.6%)をあわせた『反対』は5.6%である。女の子の経済的自立と比べて無条件の「賛成」の割合は低くなっている。

性別にみると、女性の「賛成」は51.8%、「どちらかといえば賛成」が38.6%と無条件の賛成の方が多いが、男性の場合「賛成」が43.3%、「どちらかといえば賛成」が44.7%と多少留保つきの賛成の方が高くなっている。男の子の生活自立については男性の方がより消極的である。

前回調査と比較すると、男女とも『賛成』が今回調査ではやや減り、『反対』がやや増えているが、特に女性で無条件の「賛成」が11.3ポイント減少しているのが目立つ。

年齢別にみると、男女ともに年齢が低い層で「賛成」の割合が高くなっており、特に、女性の20歳代では70.7%、同年代の男性でも64.6%と高率である。1990年代前半に家庭科が中学や高校で男女共修となったため、30歳代前半以下の年代では男女がともに家庭科を学んでおり、女子とともに男子が家事を身につけることは当然という考えには教育の影響が出ていると思われる。

性別役割分担意識別にみると、女の子の経済的自立と同様に固定的性別役割分担に同感する人で『賛成』の割合が低い傾向にあり、特に女性の場合に顕著である。

表【男の子】炊事、掃除、洗濯など生活していくために必要な技術を身につけるように育てる
 [全体、年齢別、性別役割分担意識別]

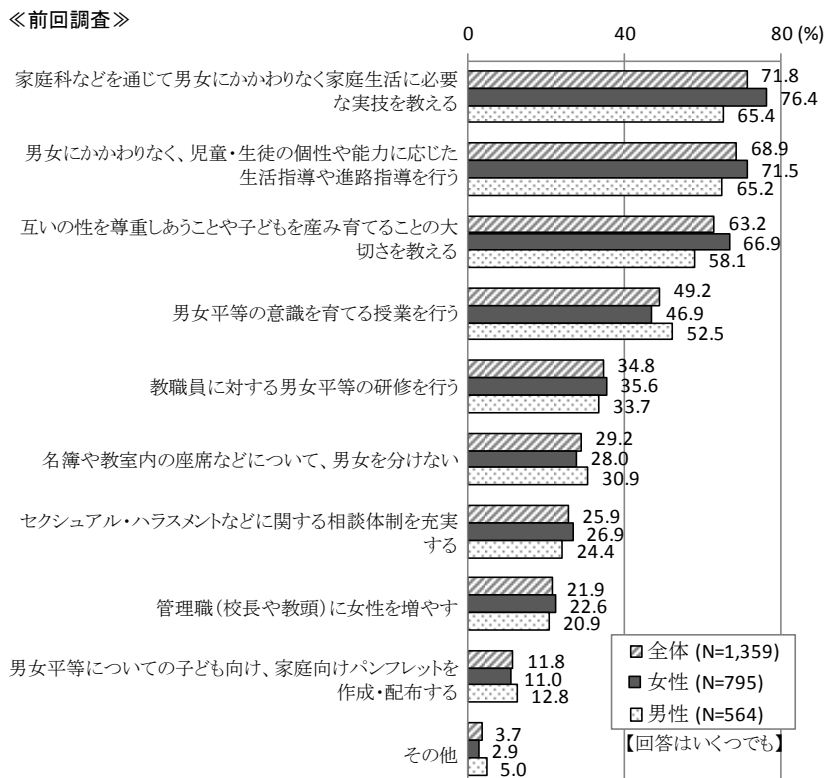
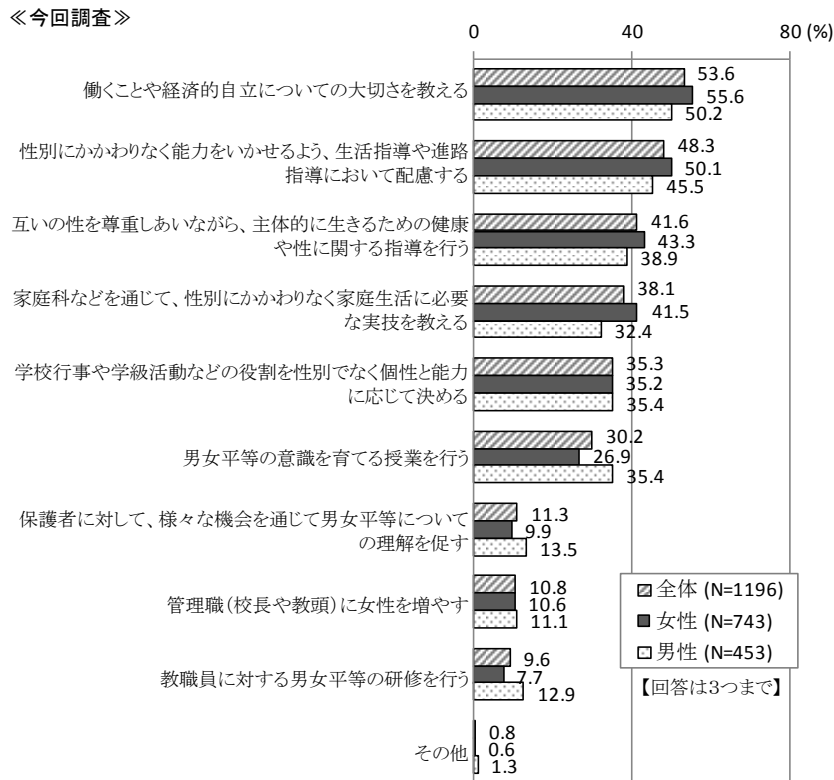
(%)

		合 計	賛 成	い ど え ち ら ば ら か と 賛 成	い ど え ち ら ば ら か と 反 対	反 対	無 回 答
全 体		1,196 100.0	581 48.6	489 40.9	55 4.6	12 1.0	59 4.9
年 齢 別	女性:20歳代	61	70.7	22.9	1.6	-	4.8
	女性:30歳代	99	64.9	24.4	2.5	-	8.3
	女性:40歳代	140	66.2	30.0	1.4	1.0	1.4
	女性:50歳代	133	50.3	42.8	2.5	1.1	3.2
	女性:60歳代	184	42.9	47.7	4.7	0.3	4.5
	女性:70歳以上	124	31.0	49.3	6.2	2.7	10.9
	男性:20歳代	30	64.6	33.8	-	-	1.7
	男性:30歳代	54	63.4	29.4	3.6	-	3.5
	男性:40歳代	77	50.4	41.6	3.1	-	4.9
	男性:50歳代	93	49.0	44.3	3.6	0.5	2.6
	男性:60歳代	125	28.5	50.0	12.3	3.1	6.1
	男性:70歳以上	71	31.3	57.1	6.8	-	4.8
	無回答	5	20.0	20.0	40.0	20.0	-
分 担 意 識 別	女性:同感する	24	27.9	54.0	12.0	-	6.0
	女性:ある程度同感する	286	41.4	46.8	3.5	1.2	7.1
	女性:あまり同感しない	237	56.2	38.6	2.6	0.8	1.8
	女性:同感しない	164	68.9	23.1	3.2	1.5	3.2
	男性:同感する	28	55.3	25.7	10.3	-	8.6
	男性:ある程度同感する	171	36.7	48.8	9.9	1.4	3.1
	男性:あまり同感しない	141	43.0	48.4	5.5	1.0	2.0
	男性:同感しない	96	57.3	37.7	2.0	0.5	2.5
無回答	49	31.8	36.6	2.0	-	29.7	

2. 学校教育で重要なこと

問5. これからの社会で男女共同参画を進めていくために、あなたは、学校教育の場でどのようなことに力を入れたらよいと思いますか。あてはまるものを3つまで選び番号に○印をつけてください。

図 学校教育で重要なこと[全体、性別](前回調査比較)



学校教育で重要なことは「働くことや経済的自立についての大切さを教える」が 53.6%、「性別にかかわらず能力をいかせるよう、生活指導や進路指導において配慮する」が 48.3%、「互いの性を尊重しあいながら、主体的に生きるための健康や性に関する指導を行う」が 41.6%、「家庭科などを通じて性別にかかわらず家庭生活に必要な実技を教える」が 38.1%となっている。

性別にみると、女性は上位 4 位までにあげられた項目の割合が 4 ポイント以上男性より高く、特に「家庭科などを通じて性別にかかわらず家庭生活に必要な実技を教える」は 9.1 ポイント高くなっている。一方男性は、「男女平等の意識を育てる授業を行う」が 8.5 ポイント高くなっている。女性は「家庭技術」、「経済的自立」、「性」、「個性」や「能力」といった実生活に結びついた男女平等の教育を求める傾向がある。

前回調査とは項目の変更があり、3 つまでの選択へと変わっていることから正確な比較はできないが、前回調査 1 位の「家庭科などを通じて性別にかかわらず家庭生活に必要な実技を教える」は 4 位へと順位を下げ、今回新たに加えられた「働くことや経済的自立についての大切さを教える」が 1 位となっている。

年齢別にみると、女性の年齢が高い層では「働くことや経済的自立についての大切さを教える」「性別にかかわらず能力をいかせるよう、生活指導や進路指導において配慮する」などの割合が高くなっている。年齢が低くなるほど男女とも「家庭科などを通じて性別にかかわらず家庭生活に必要な実技を教える」が高くなっており、家庭科共修世代の男性の 20 歳代や 30 歳代では高くなっている。女性では 40 歳代以下の年齢の低い層で「管理職（校長や教頭）に女性を増やす」の割合が高く、特に女性の 20 歳代では 33.3%と高い。

表 学校教育で重要なこと[全体、年齢別]

(%)

		行男女 う平等 の意識 を育て る授業 を	に主 関体的 的の性 に生を 指導重 るため の健康 や性	互 いの性 を尊重 しあ いなが ら、	働 くこと や経済 的自立 につ いて	か 家庭 科など を 家庭 生活 に必 要な 実	技 を 教 える	を 性 別 で な く 学 級 活 動 な ど に 応 じ	学 校 行 事 や 個 性 活 動 な ど の 役 割	に お い て 配 慮 す る	性 別 に か か わ り な く 能 力 を い か せ る	を 促 す	保 護 者 に 対 し て 、 様 々 な 機 会 を	増 や す	管 理 職 （ 校 長 や 教 頭 ） に 女 性 を	を 教 員 に 対 す る 男 女 平 等 の 研 修	そ の 他	無 回 答
全体	1,196 100.0	361 30.2	498 41.6	641 53.6	455 38.1	422 35.3	578 48.3	135 11.3	129 10.8	115 9.6	10 0.8	25 2.1						
年齢別	女性:20歳代	61	25.3	46.8	46.7	58.7	34.1	29.4	-	33.3	6.4	3.2	-					
	女性:30歳代	99	26.3	35.5	48.3	56.1	42.0	38.6	9.3	13.7	4.8	-	1.5					
	女性:40歳代	140	25.9	49.0	51.4	42.0	47.5	39.3	6.2	10.7	5.5	0.4	1.4					
	女性:50歳代	133	28.3	48.9	60.9	35.2	33.0	52.9	10.5	6.5	7.6	-	1.8					
	女性:60歳代	184	25.4	39.8	57.0	40.6	29.4	63.4	7.3	7.6	9.9	0.3	2.6					
	女性:70歳以上	124	30.2	40.7	63.1	29.9	27.6	57.4	22.1	6.2	9.7	1.2	2.0					
	男性:20歳代	30	22.6	32.2	51.7	49.9	29.1	43.5	9.7	16.2	21.0	-	1.6					
	男性:30歳代	54	33.0	46.3	47.3	39.3	40.3	33.9	8.9	8.1	6.3	5.4	6.3					
	男性:40歳代	77	39.8	34.8	52.8	32.9	27.3	39.7	8.7	18.7	8.1	0.6	1.2					
	男性:50歳代	93	38.1	35.1	49.0	32.5	38.1	45.4	18.0	8.3	12.4	2.0	1.6					
	男性:60歳代	125	32.7	47.7	43.8	28.1	34.6	54.2	15.4	8.1	13.5	0.4	4.2					
男性:70歳以上	71	40.2	29.9	60.6	27.9	40.8	46.3	14.9	12.3	18.3	-	-						
無回答	5	20.0	40.0	60.0	-	40.0	80.0	20.0	-	20.0	-	-						